

## — 投 稿 規 定 —

1. 投稿者（少なくとも1名）は社団法人大阪生活衛生協会会員を含むこと。団体会員の場合は当該団体に所属する人であればよい。ただし、会員期間3年以上の会員とする（付記3参照）。依頼原稿はこの限りではない。
  2. 投稿原稿は食品、環境、保健、生活に関係あるものとする。投稿原稿の種類は総説、解説、報文、ノート、資料などとし、他誌に未発表のものであること。
    - 1) 総説・解説：研究・調査論文の総括および解説。図、表を含み刷り上り10ページ以内。刷り上り1ページは、ほぼ1,600字に相当する。
    - 2) 報文：独創的な研究に基づく新知見を含む論文。図、表を含み刷り上り6ページ以内。
    - 3) ノート：独創的な研究に基づく新知見の短報。図、表を含み刷り上り3ページ以内。
    - 4) 資料：調査、統計などをまとめて原稿としたもの。図、表を含み刷り上り6ページ以内。
  3. 原稿の作成要領は執筆規定に従う。原稿は正1部、副2部（コピー可）と投稿カード、原稿の受付通知用官製ハガキ（表面に住所・氏名、裏面に論文名を明記）を提出すること。英文原稿については、投稿前にネイティブ・スピーカーの校正をうけること。審査終了後原稿の2部とフロッピーディスク（ラベルにディスクのフォーマットの形式、使用ソフトおよびファイル名を明記）を提出する。受理した原稿およびフロッピーディスクは原則として返却しない。
  4. 投稿原稿の受付年月日は原稿が調査情報部に到着した日とする。投稿原稿は複数の審査員によって査読され、その採否は編集委員会が決定する。編集委員会は投稿原稿について部分修正を求めることがある。修正を求められた原稿は、原則として1ヵ月以内に再提出する。それ以降のものは新規投稿扱いとする。
  5. 掲載された記事の著作権は社団法人大阪生活衛生協会に帰属する。
  6. 著者校正は初校で行う。原稿になかった文字、字句、図などの挿入、修正および原稿の削除は認めない。初校の返送が指定した期限に遅れた場合は、調査情報部だけで校了にする。
  7. 掲載の経費は無料とする。ただし、英文校閲、カラー写真、規定ページ超過など編集委員会が必要と認めた場合は、実費を著者に求めることもある。別刷りは100部まで無料とする。
  8. 原稿の送付先は、〒543-0026 大阪市天王寺区東上町 8-34 大阪市立環境科学研究所内 社団法人大阪生活衛生協会調査情報部とする。
- 付記1 倫理規定について  
ヒトを対象とした研究論文は、ヘルシンキ宣言の倫理基準に従い、必要な手続きを踏まえていなければならない。また、動物を対象とした研究では、「実験動物の飼養および保管等に関する基準」を遵守して行われたものでなければならない。
- 付記2 機関誌掲載内容のインターネット上での公開  
投稿者は、投稿時点で当該投稿内容が機関誌に掲載された場合、協会ホームページ等インターネット上で公開されることについて了解しているものとする。なお、この場合電子媒体等の著作権はすべて協会に帰属する。
- 付記3 投稿に要する会員資格について  
投稿者は、会員期間3年以上とし、新規加入会員を含む。会員期間が3年に満たない会員は残存期間の年会費を一括前納することにより、会員期間3年以上の資格を得ることができる。
- (2005年5月27日改訂)

## — 執 筆 規 定 —

1. 原稿は原則としてパソコン・ワープロ（ソフト名明記）を用いるものとする。外来語はカタカナを使用する。A4判用紙に縦置き、横書きで、35字30行（12ポイント程度の明朝体）で入力する。上下左右に30mmの余白を設け、左余白部に図、表および写真の挿入位置を赤で示す。数字、記号および英字は半角とする。ゴシック体、イタリック体等は活字体で表現し、専門用語や学術用語は学術用語集（文部科学省編）に準じる。
  2. 原稿の表紙には、原稿の種類、題名、著者名、所属機関名、所在地および英文での題名、著者名、所属機関名、所在地を順に記載する。英文著者名はローマ字にて姓のみ大文字で記入する。  
(表紙例)  
報文  
洗濯によるカビ汚染の除去  
濱田信夫<sup>1)</sup>、藤田忠雄<sup>1)</sup>、中村正樹<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>大阪市立環境科学研究所, <sup>2)</sup>大阪市立工業研究所  
<sup>1)</sup>〒543-0026 大阪市天王寺区東上町 8-34  
<sup>2)</sup>〒536-8553 大阪市城東区森之宮 1丁目 6番 50号
  3. 投稿カードは本誌記載の投稿カードを複製して用い、論文の種類、題名、著者名等要件を記入する。
  4. 総説、解説、報文、ノート、資料の内容の構成については、原則としてⅠ. 緒言（はじめに等）、Ⅱ. 研究方法（対象・材料と方法等）、Ⅲ. 研究結果（研究成績等）、Ⅳ. 考察（考案）、Ⅴ. 総括（結論、おわりに等）、参考文献の順に記載する。また、250語以内の英文抄録（ダブルスペース）および英語のキーワード（3～5個）を添付する。
  5. 総説、解説、報文、ノート、資料には論文内容の背景などをわかりやすく説明した「著者から読者へ」（和文400字程度、です・ます調で記載）を添付する。
  6. 項目分けは大見出しとしてⅠ, Ⅱ..., 小見出しとして1, 2..., 以下1), 2)....., (1), (2).....の順序で使用する。
  7. 図、表、写真は一括して末尾におく。図、写真はそのまま製版できる鮮明なものとし、説明文は別の用紙にまとめること。
  8. 文献は引用箇所〔1〕, 〔1-3〕のように出現順に示し、最後に一括して引用番号順に下記の例にしたがって記載する。著者名は最初の6名までを列記し、その後他(et al.)を続ける。雑誌の場合、タイトルの略し方は定められているものについてのみ、その略名に従う。また、巻全体を通じて連続したページ数表示を行っていない場合は号数は必ず記載する。Webサイトを引用する場合は、参考文献として記載する。
- 1) 雑誌の場合  
著者名 1, 著者名 2. 論題: 副題. 雑誌名 年; 巻(号): 初ページ-終ページ.  
(1) 山本茂貴. 食品中の微生物のリスク評価. 食品衛生研究 2003; 53 (4): 36-42.
- Eliminating Fungal Contamination of Clothing by Washing  
Nobuo HAMADA<sup>1)</sup>, Tadao FUJITA<sup>1)</sup>, Masaki NAKAMURA<sup>2)</sup>  
<sup>1)</sup>Osaka City Institute of Public Health and Environmental Sciences: 8-34 Tojo-cho, Tennoji-ku, Osaka 543-0026, Japan  
<sup>2)</sup>Osaka Municipal Technical Research Institute: 1-6-50 Morinomiya, Jyoto-ku, Osaka 536-8553, Japan

- (2) Parkin DM, Clayton D, Black RJ, Masuyer E, Friedl HP, Ivanov E, et al. Childhood leukaemia in Europe after Chernobyl: 5 year follow-up. Br J Cancer 1996; 73: 1006-1012.
- 2) 単行本の場合  
著(編)者名, 書名:副書名. 版. 出版地: 出版社; 出版年.
- (1) 堀口俊一. 有機溶剤中毒. 和田 攻編. 中毒. 東京: メディカル葵出版; 1985. p175-187.
- (2) Phillips SJ, Whisnant JP. Hypertension and stroke. In: Laragh JH, Brenner BM, editors. Hypertension: pathophysiology, diagnosis, and management. 2nd ed. NewYork: Raven Press; 1995. p465-478.
- 3) Web サイトの場合  
サイトの管理者, サイトの題名, URL, (最終アクセス日).
- (1) (独) 科学技術振興機構, SEIKATSUEISEI 生活衛生, <http://www.jstage.jst.go.jp/browse/seikatsueisei/-char/ja/>, (2007/10/31).  
ただし、引用したサイトが複数ある場合は、最終アクセス日については個々の文献では記載せず、参考文献の末尾に一括して(引用したサイトの URL は、2007 年 10 月にアクセスしたものである。)と記載することも可とする。
9. 略語使用の場合は正式名を書き、それに続き略語を記載する。以後略語で表現する。(例) body mass index (BMI)  
(2007 年 11 月 5 日改訂)

## 投 稿 カ ー ド

発 送 日	年 月 日	*受付番号	*受 付 日	年 月 日
論文の種類 (該当を○で囲む)		総 説 ・ 解 説 ・ 報 文 ・ ノ ー ト ・ 資 料		
題 名	和 文			
	英 文			
著 者 名		所 属 機 関 名	所 在 地	
漢 字			〒	
ローマ字				
漢 字			〒	
ローマ字				
漢 字			〒	
ローマ字				
漢 字			〒	
ローマ字				
ふりがな			〒	
連 絡 者		連 絡 先	内線	
			<input type="checkbox"/> TEL : <input type="checkbox"/> E-mail <input checked="" type="checkbox"/> FAX : 論文表紙の著者連絡先にTEL、E-mailを記入してよい場合は チェックマーク(☑)をつけて下さい。	
原稿枚数	本 文 :            枚	要 旨 :            枚		
	図 :                枚	表 :                枚		
	写 真 :            枚	著者から読者へ :            枚		
別 刷	希望部数	部	備 考	

- 1) \*印の欄は調査情報部で記入します。
- 2) 投稿の際には本カードを複写して送付してください。